

東芝LED照明器具(家庭用)

取扱説明書

保管用

形名	～12畳用	LEDP86033PW-LD、LEDP86033PL-LD	
	～10畳用	LEDP82013PW-LD、LEDP82013PL-LD LEDP82009PW-LD、LEDP82009PL-LD	LEDP82033PW-LD、LEDP82033PL-LD LEDP82011PW-LD、LEDP82011PL-LD
	～8畳用	LEDP81033PW-LD、LEDP81033PL-LD LEDP81013PW-LD	LEDP81009PW-LD LEDP81011PW-LD
	～6畳用	LEDP81009PL-LD LEDP81013PL-LD	LEDP81011PL-LD

もくじ

使う前に

安全上のご注意	2
ご使用についてのお知らせ	3
各部のなまえと付属品	4
取り付け前の確認	4
取り付けかた	5

使いかた

あかりをつける	6
---------	---

必要なときに

仕様	6
お手入れのしかた	7
故障かな？と思ったら	7
保証とアフターサービス	8

日本国内専用
Use only in Japan

このたびは東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

安全上のご注意



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。







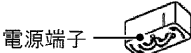
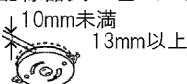
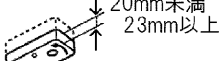
- ・天井に引掛シーリングボディが付いていない場合は、電気工事店に取り付けを依頼してください。
- ・配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。
- ・引掛シーリングボディが天井に付いていれば、器具は取り付けられます。

図記号の説明

	中の絵と近くで、してはいけないこと(禁止)を示します。		中の絵と近くで、しなければならないこと(指示)を示します。
---	-----------------------------	---	-------------------------------




警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 壁面などには取り付けない (器具が落下する原因) ◎この器具は、天井取付専用です。 ● 軒下および湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所などでは使用しない (絶縁不良、感電の原因) ◎この器具は屋内専用です。 ● 器具を改造したり、部品を変更して使用しない (落下・感電・火災の原因) ● 調光器(当社商品名:「コントロールクス」など)による調光使用はしない (器具の寿命が短くなる原因) <p> 指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 器具の取り付けは、取扱説明書に従って行う (落下・感電・火災などの原因) ● 引掛シーリングは、天井の丈夫なところに取り付ける (落下の原因) 薄い天井や強度の弱い天井面などに取り付けると、ねじ止めが弱くなります。 ● 器具の被照射物(ドアや家具など)からは、0.1m以上離して使用する (近い距離で使用すると、被照射物の変色・変形・火災の原因) 	<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次の配線器具には取り付けない (火災・感電・落下してけがの原因) 次の場合は、配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。 <ul style="list-style-type: none"> ● 破損しているもの ● グラグラしているもの・取り付けが不十分なもの <p> </p> <ul style="list-style-type: none"> ● ケースウェイに取り付けられたもの ● 電源端子露出タイプ <p> </p> <p>電源端子</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 配線器具が埋め込まれたもの <p> </p> <p>10mm未満 13mm以上 20mm未満 23mm以上</p> <p>露出引掛シーリング 角形・丸形引掛シーリング</p> <ul style="list-style-type: none"> ● シーリングハンガーが取り付けられたもの
--	--

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容を示します。

<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外や湿気の多い場所で使用しない (火災・感電の原因) この器具は非防水です。 ● 温度の高い場所では使用しない (火災の原因) 暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは、使用しないでください。 ◎この器具が使用できる温度は、5℃～35℃の範囲です。 ● LED光源を直視しない (目に障害のおそれ) ● 光源部は手で押さえない (やけどの原因) <p> 接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 点灯中や消灯直後は、器具に触らない (やけどの原因) 	<p> 指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 交流100Vの電圧で使用する (火災・感電の原因) ● 1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する (点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電の原因) ◎「安全チェックシート」は、当社のホームページに掲載しています。 ● お手入れをするときは壁スイッチをOFFにする (感電の原因) ◎必ず壁スイッチのある部屋でご使用ください。 長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。
--	--

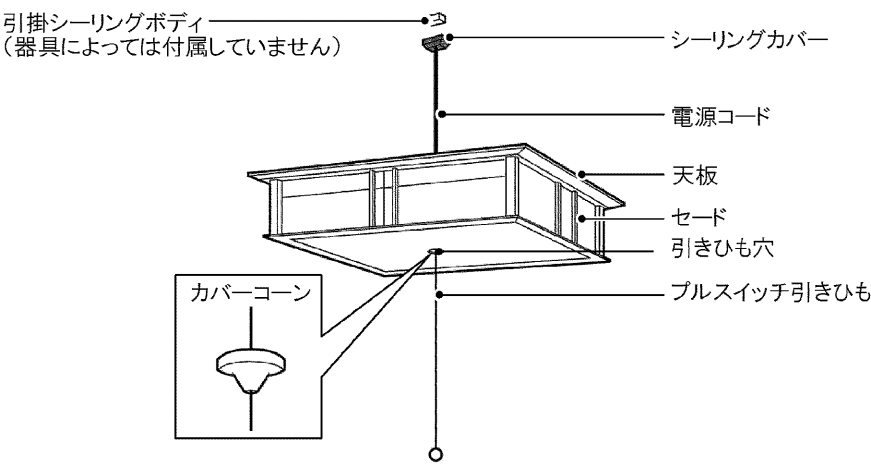
■ご使用についてのお知らせ

- LED光源は器具に組み込みのため、交換できません。
- LED光源にはバラつきがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに発光色や明るさが異なることがあります。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8年～10年たつと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しているため、点検・交換をおすすめします。
※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JISC8105-1解説による)
- 周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

各部のなまえと付属品

お買い上げの商品と取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

各部のなまえ





取り付け前の確認

天井の配線器具の確認

●天井に付いている引掛シーリングボディを確認してください。

天井に右図の引掛シーリングボディが付いていれば、取り付けられます。
右図以外の引掛シーリングボディの場合、または引掛シーリングボディが設置されていない場合は、取り付けられません。電気店・工事店にご相談ください。
配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

JIS C8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングボディに適用しています。	
天井からの出しろが22mm の引掛シーリングボディ	天井からの出しろが11mm の引掛シーリングボディ
 角形・丸形引掛シーリングボディ	 埋込引掛シーリングボディ

取り付けかた

安全のため、壁スイッチをOFFにした状態で取り付けてください。

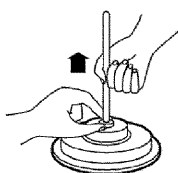
1

コードの長さを調節する

- 器具の高さを定め、コードの長さを調節してください。

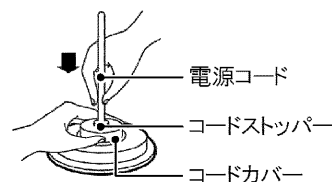
長くするとき

コードストッパーを押しながら電源コードを引き出し、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げる



短くするとき

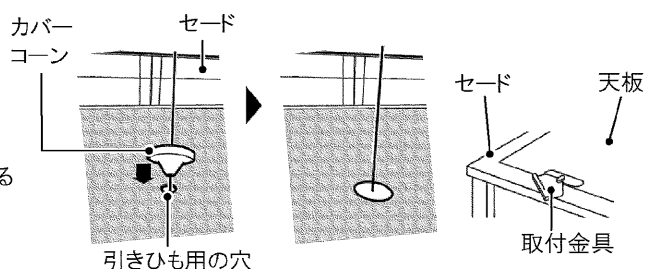
電源コードをコードカバーの中に押し込んで、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げる



2

セードを取り付ける

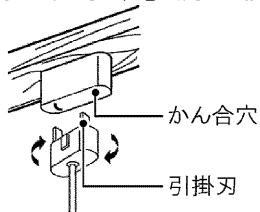
- ① セードの引きひも穴に引きひもを通し、カバーコーンで内側から穴を覆う
 - カバーコーンを接着剤などで固定しないでください。本体からセードがはずせなくなります。
- ② 電源コードを天板中央の穴に通し、セードに天板を乗せる
- ③ 取付金具を回して天板を確実に取り付ける



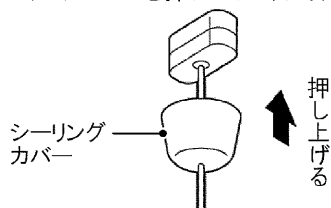
3

本体を引掛シーリングボディに取り付ける

- ① 引掛シーリングボディのかん合穴に引掛シーリングキャップの引掛刃を挿入し、止まるまで右方向に回す
 - 器具の取り付けと同時に、電気的にも接続されます。

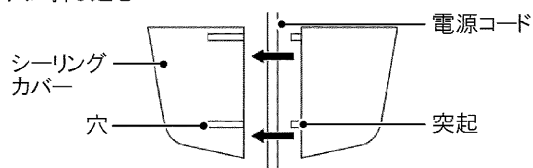


- ③ シーリングカバーを押し上げて、天井に密着させる



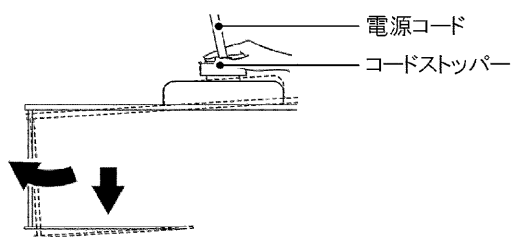
※ シーリングカバーのない器具もあります。

- ② シーリングカバーを電源コードの中心に合わせて、突起を穴に押し込む



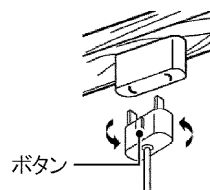
器具が傾いた場合

コードストッパー部分の電源コードを、傾いている方向に上げるように曲げて調整する



取りはずすときは

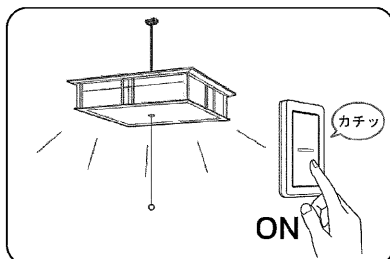
- ① 引掛シーリングキャップのボタンを押しながら、そのまま左方向に回す
- ② セードを取りはずす場合は、取付金具を回して天板をはずし、ゆっくり本体を取り出す



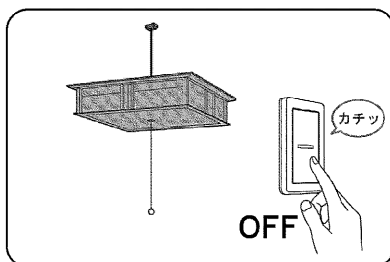
あかりをつける

壁スイッチで操作

■点灯・消灯する



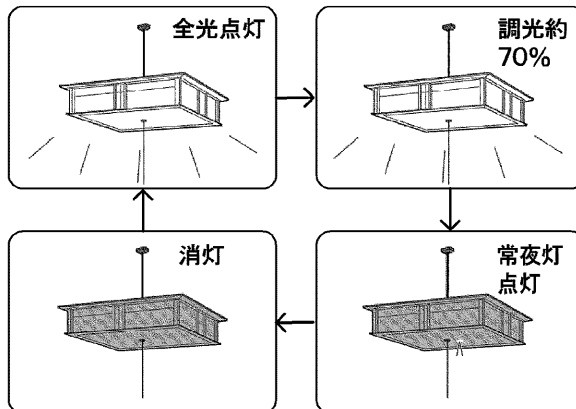
前回と同じ点灯状態で点灯します。



消灯します。
点灯状態(明るさ)が記憶されます。

プルスイッチ引きひもで操作

●プルスイッチ引きひもを引くと、点灯状態が以下のとおりに切り替わります。



プルスイッチ引きひもは、静かにまっすぐ引いてください。
プルスイッチ引きひもは、強く引いたり、斜めに引いたり、はじかないでください。(ひも切れ、破損の原因)

仕様

器 具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)
LEDP82013PW-LD、LEDP82013PL-LD LEDP82011PW-LD、LEDP82011PL-LD	AC100V	50／60Hz共用	68W
LEDP81013PW-LD、LEDP81013PL-LD LEDP81011PW-LD、LEDP81011PL-LD LEDP82009PW-LD、LEDP82009PL-LD LEDP86033PW-LD、LEDP86033PL-LD	AC100V	50／60Hz共用	50W
LEDP82033PW-LD、LEDP82033PL-LD	AC100V	50／60Hz共用	44W
LEDP81009PW-LD、LEDP81009PL-LD LEDP81033PW-LD、LEDP81033PL-LD	AC100V	50／60Hz共用	40W

お手入れのしかた

お手入れをするときは、壁スイッチをOFFにしてください。感電の原因となります。

■照明器具

- お手入れの際は、器具を天井から取りはずして、床などの安全な場所で行ってください。転倒や器具の落下によるけがのおそれがあります。
- セードのよごれ(ホコリや虫など)は、やわらかいハケでかるく掃除してください。
- 器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷が付いたり、腐食したりする原因となります。
- 器具を掃除するときは、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。
- 器具を洗剤・薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。

故障かな？ と思ったら

■こんなときは故障ではありません

- 冬季など周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生したりすることがあります。
- 点灯中や消灯直後、「ピシ、ピシ」「ポツ、ポツ」という音がすることがあります。プラスチックが伸縮し、摩擦音が生じるためです。
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 照明器具交換の目安は、使用環境によって異なりますが、約8～10年が目安です。
- 長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- 周囲の温度が高くなると、照明器具保護のため明るさが自動で下がります。
- 調光時、照明器具の発光面端部に明暗ができることがあります。

■次の点をお調べください

現 象	考えられる原因	処 置
ブルスイッチ引きひもで照明器具が操作できない	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。

